

## 刑法等の一部を改正する法律の概要(拘禁刑関係)

### 1. 改正概要

令和4年6月17日に刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)が公布されました。今回の改正には、「懲役」及び「禁固」を廃止して「拘禁刑」を創設する内容が含まれています。

これは、刑法に定める刑のうち、刑事施設に拘置して所定の作業を行わせる「懲役」と刑事施設に拘置する「禁固」を廃止し、これらに代わるものとして「拘禁刑」を創設し、「拘禁刑」は刑事施設に拘置し、拘禁刑に処せられた者には、改善更生を図るため、必要な作業を行わせ、必要な指導を行うことができることとしたものです。

改正の施行期日については、公布の日から起算して3年を超えない範囲内において政令で定める日とされ、令和5年11月10日政令第318号において、令和7年6月1日からの施行となりました。

### 2. 関係法令

- ・刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)【別紙3・4】
- ・刑法等の一部を改正する法律の施行期日を定める政令(令和5年政令第318号)【別紙5】